



平成27年8月13日

各 位

ウェルス・マネジメント株式会社
代表者 代表取締役社長 千野 和 俊
(コード番号:3772 東証マザーズ)
問合せ先 総務部 グループ長 木村 健太郎
(電話番号 03-6229-2140)

平成28年3月期にかかる連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、下記の通り、最近の業績の動向等を踏まえ、本年5月14日の平成27年3月期決算発表時に開示した平成28年3月期第2四半期連結累計期間及び平成28年3月期通期の連結業績予想を修正することを決議致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 平成28年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想の修正（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	713	80	59	35	8.46
今回発表予想 (B)	880	262	252	201	48.60
増減額 (B-A)	167	182	193	166	
増減率 (%)	23.4	227.5	327.1	474.3	
(参考) 前期連結実績 (平成27年3月期 第2四半期連結累計期間)	669	45	32	10	2.42

2. 平成28年3月期通期連結業績予想の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,388	136	110	50	12.09
今回発表予想 (B)	1,351	192	173	118	28.53
増減額 (B-A)	△37	56	63	68	
増減率 (%)	△2.7	41.2	57.3	136.0	
(参考) 前期連結実績 (平成27年3月期通期)	1,194	△51	△22	15	3.86

3. 修正の理由

不動産金融事業においては、マスターレシーとしての賃料収入が、訪日外客数の増加により、当初計画を上回る実績で推移いたしました。また、当初下期に見込んでいた不動産媒介業務にかかる役務提供が上期に前倒しとなること、収益物件の取得を見込んだこと等により、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は増加する見込みとなりました。一方、新聞・出版事業、広告・IR事業からの撤退を決定したため、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は減少する見込みとなりました。これらの状況を踏まえ、上記の通り、平成28年3月期第2四半期連結累計期間及び平成28年3月期通期の連結業績予想の修正を行います。

以 上